

開講大学	科目名	担当者	開講時期	履修形態	授業形態	単位数
連携	市川学A	オムニバス	前期・春学期	選択	講義	2
【授業のねらい】 大学コンソーシアム市川に参加する5大学の共同開発による授業。市川の歴史や文化について学ぶ。市川市域は古くから人々が住みつき、特色ある文化を醸成してきた。それらについて理解し、「地域つながり力」を持つための方法を学ぶ。市川市の理解を深めるためには、市川学A～Dを全て履修することが望ましい。						
【学修成果(達成目標)及び成績評価の方法】 学修成果(達成目標)； 課題をまとめ、自らの考えを述べられる。 自らの置かれた地域社会についてさまざまなことを知る。 成績評価の方法； レポート80% 学習内容を的確にまとめ、論理的に自分の考察を述べているか。 受講態度20% 各講座の課題を期限内の提出する。						
【教科書・参考書】 教科書： なし 参考書： 市川市教育委員会編『図説市川の歴史』						
【その他】 授業の会場が常に変わるので、学内掲示等で確認しておくこと。						
【授業の内容・スケジュール】			【準備学習の内容】			
1	先史時代の市川～貝塚と縄文時代の暮らし～ 千葉商科大学政策情報学部教授 朽木 量			事前学習： 市川市内の3つの国指定史跡の貝塚について調べる 事後学習： 所定のワークシートに学習結果をまとめる		
2	下総国府と国分寺 千葉商科大学政策情報学部教授 朽木 量			事前学習： 下総国府・国分寺・国分尼寺について調べる 事後学習： 所定のワークシートに学習結果をまとめる		
3	信仰の場としての市川 千葉商科大学政策情報学部教授 朽木 量			事前学習： 中山法華経寺・弘法寺について調べる 事後学習： 所定のワークシートに学習結果をまとめる		
4	近世の市川～行徳を中心に～ 千葉商科大学政策情報学部教授 朽木 量			事前学習： 行徳の歴史について調べる 事後学習： 所定のワークシートに学習結果をまとめる		
5	近代以降の発展 千葉商科大学政策情報学部教授 朽木 量			事前学習： 市川市域の拡大について調べる 事後学習： 所定のワークシートに学習結果をまとめる		
6	現地踏査～市川考古博物館～ 当該館学芸員、千葉商科大学政策情報学部教授 朽木 量			事前学習： 現地踏査するすべての施設について下調べをする 事後学習： 現地踏査の結果をレポートにまとめる		
7	現地踏査～市川歴史博物館～ 当該館学芸員、千葉商科大学政策情報学部教授 朽木 量			事前学習： 現地踏査するすべての施設について下調べをする 事後学習： 現地踏査の結果をレポートにまとめる		
8	現地踏査～中山法華経寺とその周辺～ 千葉商科大学政策情報学部教授 朽木 量			事前学習： 現地踏査するすべての施設について下調べをする 事後学習： 現地踏査の結果をレポートにまとめる		
9	現地踏査～市川文学ミュージアム～ 当該館学芸員、千葉商科大学政策情報学部教授 朽木 量			事前学習： 現地踏査するすべての施設について下調べをする 事後学習： 現地踏査の結果をレポートにまとめる		
10	現地踏査～行徳ふれあい伝承館～ 当該館職員、千葉商科大学政策情報学部教授 朽木 量			事前学習： 現地踏査するすべての施設について下調べをする 事後学習： 現地踏査の結果をレポートにまとめる		
11	文学から見た市川1 昭和学院短期大学教授 佐藤智広			事前学習： 手児奈伝説や市川を歌った万葉歌人について調べる 事後学習： 所定のワークシートに学習結果をまとめる		
12	文学から見た市川2 昭和学院短期大学教授 佐藤智広			事前学習： 中世文学と市川のかかわりについて調べる 事後学習： 所定のワークシートに学習結果をまとめる		
13	市川の民俗1～台地上の民俗～ 和洋女子大学特任教授 加藤紫識			事前学習： 市川市域の民俗事例について調べる 事後学習： 所定のワークシートに学習結果をまとめる		
14	市川の民俗2～町場の民俗～ 和洋女子大学特任教授 加藤紫識			事前学習： 市川市域の民俗事例について調べる 事後学習： 所定のワークシートに学習結果をまとめる		
15	市川の民俗3～海辺の民俗～ 和洋女子大学特任教授 加藤紫識			事前学習： 市川市域の民俗事例について調べる 事後学習： 所定のワークシートに学習結果をまとめる		